

令和8年1月15日

都内私立中学高等学校
校 長
理科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 平方 邦 行
理数系教科研究会委員長 武藤 道 郎
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



新春の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究所理数系教科研究会(理科)では、令和8年度以降の事業を実施するにあたり、化学・生物・地学それぞれの委員を公募いたします。

AI のめまぐるしい進化とともに社会の在り方が大きく変わりゆく中、探究する能力・態度や科学的な見方や考え方の土台を育む理科教育の重要性はますます高まっています。

その教育を担う教員も広く様々な分野の最新情報を収集し、恒常的にスキルアップし続けることが大切であることは言うまでもなく、研修会は有効な研鑽の場のひとつと言えます。つきましては、このたび当研究会の委員として、更なる研修内容の充実を目指し企画や運営等の活動をしてくださる熱意のある委員を募集いたします。

新しい時代を生きる生徒たちが、より良い社会を創造するための理科教育を一緒に考えていきませんか。ご応募を心よりお待ちしております。

記

1. 募集人数 各科目(化学・生物・地学) 若干名
2. 委員の主な役割
 - ①研修会(講演会、実験講習会、巡検・見学会、授業実践報告会など)の企画・立案。
 - ②研修会当日の運営(司会、記録など)。
 - ③その他
※年間4回ほど委員会を開催し、事業計画や運営方針などについて協議します。
3. 就任に当たって
 - ①任期は1期2年で、任期終了時にその時の双方の状況を踏まえ、更新確認をします。
なお最長で3期:計6年とします。
 - ②再任の場合は、本研究会の在任期間と同一の年数を空けること(例:6年務めた者は6年空ける)。
 - ③対象の研究会委員に、同一校の教職員がいないこと(委員長との重複を除く)。
 - ④現在、専任教員であること。
4. 申込方法・申込期限
2月27日(金)までに研究所HPの「研究会委員応募申込フォーム」よりご応募ください。

<https://k.tokyoshigaku.com>



5. 応募結果について

応募者に3月下旬までにE-mailもしくは電話にてお知らせいたします。

6. 今後のスケジュール

「令和8年度 理数系教科研究会 合同委員会」

日時：令和8年4月23日（木）18：00～20：00（予定）

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室（千代田区九段北4-2-25）

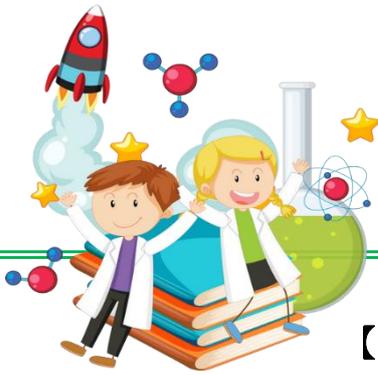
※委員就任後の最初の会合となりますので、可能な限りご出席ください。

7. お問い合わせ等

ご不明な点などございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京私学教育研究所 理数系教科研究会（理科） 担当：岡沢・松田・山本

TEL 03-3263-0544



【参考】最近の事業実施例

<化学>

○実地研修会 令和7年8月26日（火）実施

「川崎臨海部を訪ね、今後の授業に活かす」

見学先：Shimadzu Tokyo Innovation Plaza（株式会社島津製作所）

株式会社レゾナック 川崎事業所

○実験研修会 令和8年3月22日（月）実施予定

セラミックスを教えるために

講師：東京科学大学リサーチインフラ・マネジメント機構コアファシリティセンター

教育支援部門技術専門員 吉川 英見 先生

<生物>

○見学・ワークショップ 令和8年3月14日（土）実施予定

「葛西臨海水族園で授業をつくろう」（仮）

会場：葛西臨海水族園

○研修・ワークショップ 令和8年3月24日（水）実施予定

「放射線研究とDNA」（仮）

会場：国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

<地学>

○宿泊研修会 令和7年12月25日（木）～27日（土）実施

「ジオパークとジオノスで学ぶ地質学」～伊豆大島を歩いて～

講師：産業技術総合研究所 地質調査総合センター 川邊 禎久 先生

○研修会 令和8年2月14日（土）実施予定

「赤色立体地図でうかび上がる地形の不思議」

～立体模型で予測する伊豆大島の火山災害も事例に～

講師：アジア航測株式会社 先端技術研究所千葉研究室室長 千葉 達朗 先生